

富島中 校長通信

12月号
R7. 12. 1
発行者校長



富島中HP

地区一斉防災訓練(11/9)

十一月九日(日)に日知屋本郷区(日知屋小学校区・日知屋東小学校区)の一斉防災訓練が行われました。この訓練は、今年で4回目、地震・津波を想定した訓練です。富島中周辺の海拔は、約2.5mから3mのため、ひとたび津波が発生すれば、海岸から一気に押し寄せるのではないかと心配されます。このようなことから、訓練を通して備えておくことは大変重要なことと考えています。以前は、地区ごとに日程もそれぞれで実施していましたが、また、学校は学校独自に実施していましたが、4年前から地区一斉防災訓練として実施するようになりました。当日の参加者は、次の通りでした。

区	高砂区	上原区	下原区
総参加人数	46人	22人	139人
中学生参加者	1人	1人	2人

区	高砂区	上原区	下原区
総参加人数	46人	22人	139人
中学生参加者	1人	1人	2人

区	江良区	公園通り区	永江区
総参加人数	88人	56人	95人
中学生参加者	6人	0人	5人

総参加数	873人	中学生総数	68人
------	------	-------	-----

以上の結果から、今回総参加者数、中学生の参加者数ともに、昨年度より増加したものの、まだまだ少ないように思えます。特に、中学生については部活動を中止し、事前に集会で各地区ごとに避難場所等を確認したのですが、実際は上記の参加者数ということでした。防災訓練の重要性や参加することの意義などの啓発が足りなかったと反省しています。それでも、参加した人は必ず、体験してみてもの気づきや学びがあつたはずで、ぜひ、その学びを他の人たちに伝え、次の訓練に生かして欲しいと思います。

防災訓練に向けた準備

十一月九日(日)に予定されている日知屋本郷区の一斉防災訓練への参加を呼びかける集会(7日)が行われました。この一斉防災訓練を取り組み始めて今回が4回目となります。富島中学校区(日知屋本郷区・細島区)は、地震・津波が発生すれば、大変な影響(被害)を受けやすい地理的な環境にあります。そのため、小さな単位(区)での訓練ではなく、富島中学校区としてひとまとまりでの訓練が必要です。一斉に訓練を行うことで、新たに気づくことがあります。そういうものを重ねていくうちに、命が助かる可能性が大きくなるのではないかと考えています。

今回は、各地区ごとの地区生徒会を実施することができなかったため、集会にて各地区ごとの避難場所や二次避難での内容を伝える集会という形で防災訓練の内容を告知しました。

また、この防災訓練にちなんで日程を知らせるポスターを本校美術部が製作してくれました。出来上がった12枚のポスターは、各地区の公民館の掲示板に掲げてもいいと思います。美術部も他の作品製作で忙しい中、快く防災ポスター製作を引き受けてくれ、見事なポスターを完成させてくれました。この紙面を通じて感謝を伝えたいと思います。美術部の皆さんありがとうございました。

公民館に掲示されたポスター



全校一斉読み聞かせ

十一月二十一日(金)、読み聞かせが実施されました。今回は、これまでの学年ごとではなく、全校一斉の読み聞かせとして実施しました。本校には、『千の風』という読み聞かせボランティアの方々がいっぱいいます。すが、だんだんとボランティア登録者が減ってきており、読み聞かせを実施するにあたり、ボランティアの方々に依頼するのが難しくなってきました。しかも、今回は全校一斉に実施することになったため、一度に多くのボランティアの方々が必要になりました。そこで、椎葉哲男地域コーディネーターや青木雅矢伊勢ヶ浜保育園園長の協力もあり、『千の風』に加え、新たなボランティアの方々に依頼することができました。

結果的に当日16名のボランティアの方々による読み聞かせとなりました。感情豊かに、聞いているものも引き込まれるような雰囲気です。とても心温まる時間をつくっていただきました。20分という時間でしたが、あつという間の充実した時間でした。ボランティアの皆さん、本当にありがとうございました。



中学生サミット

一月八日(土)に第35回日向市PTA研究大会が開催されました。市PTA執行部は大会スローガンを、「時代を見据える新たなPTA活動を日向市から」とし、今後の日向市PTAの進む方向をみんなで考えたいとしています。その中で、『中学生サミット』という中学生によるパネルディスカッションを目玉企画として準備しました。本校からも2名の生徒会役員(中田幸之輔(3年)、黒木咲空(2年))が参加し、活発な意見交換を行いました。

中学生サミットの導入部分では、財光寺中学校の生徒会の取組の発表が行われ、それについての意見交換がまず行われました。

その後、コーディネーターから様々な角度から意見を振られ、それについて活発に意見を出していました。各中学校からは、校則検討委員会や校則を改善した経緯や改善後の新たな問題などについて具体的な意見が出されました。中には、中学生とは思えないほど深い意見も出され、感心させられました。

今回、有意義な意見交換がなされたとともに、同じ生徒会役員としていい刺激をもらったのではないかと思います。自校に帰り、今回の経験を生かしてさらに建設的な生徒会を創り上げてくれることと期待しています。

〈お願い!〉

ガラス破損・タブレット破損等における弁償代の高騰への対応

本年度、これまでに校内のガラス破損、タブレットの破損に関する弁償代の高騰で大きな負担を保護者にお願ひすることがあり、大変心苦しく感じているところです。学校でも、室内での過ごし方(走らない・暴れないなど)、ガラスのある付近でボール遊びをしない、タブレットは大切に使用する等の注意は常に頃から喚起しておりますが、実際に破損事案は起きています。原則、破損は個人負担としており、その弁償代はほぼ次の通りです。

◆ガラス代

・通常のガラス・・・2～3万円
・強化ガラス・・・5～7万円

◆タブレット修理代・5～6万円

物価の高騰はこのようなどころにも影響しております。これを急遽に負担するのは大変です。そこで、保護者の皆様には保険への加入を推奨します。現在加入されている保険の中には子ども様々の破損に関する保障が付いているものがあります。自校に帰る際に、この保険に加入することを加えさせていただきます。



【行事予定】

- 12月 1日(月) C校時 生徒集会
- 12月 2日(火) みやざき学力調査(1年)
部活集会・学校運営協議会
- 12月 3日(水) みやざき学力調査(1年)
地域座談会・職員会・RD
- 12月 4日(木) C校時 学年集会
新入生説明会
- 12月 7日(日) 修学旅行(2年→9日)
弁当持参(1, 3年)
- 12月 9日(火) ふるさと学習(3年)
- 12月10日(水) 振替休業日
- 12月12日(金) ひよっとこ踊り講習会(1年)
- 12月14日(日) 家庭の日
- 12月15日(月) オープンスクール(→19日)
- 12月16日(火) 第3回参観日
- 12月17日(水) 意見発表会リハ・職員会
- 12月18日(木) 学・全専委員会・ピカ作戦
- 12月19日(金) 弁当の日

- 12月21日(日) 児童・生徒意見発表会
- 12月24日(水) 終業の日
- 12月25日(木) 生徒会交流会

部活動計画

◆冬場の練習は、夏に向けての体づくりやメンタルを鍛える目的があります。

★部活動終了17時15分 下校17時30分

部活動終了時刻が1年で最も早い時間になっています。帰宅時は真っ暗な状況です。学校でも指導していますが、下校中十分気をつけて帰るようご家庭でもご指導ください。

